

2022年8月3日

各 位

東京都千代田区麹町三丁目2番4号
会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
代表者名 代表取締役社長 岡田 淳
(コード番号：7777)

問合せ先 取締役 新井 友行
電話番号 03 (3511)3440

米国 Tulane 大学とのワクチンデリバリーを対象とした共同研究開始のお知らせ

株式会社スリー・ディー・マトリックス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田淳、以下「当社」）は、Tulane University（米国、ルイジアナ州、以下「Tulane 大学」）と、ワクチンデリバリーを対象とした共同研究を開始することをお知らせします。

本共同研究においては、各種ワクチンによる防御免疫反応を高め、強力なアジュバント（主剤の効果向上並びに補助を目的として併用される物質）の反応性を排除することで、効率的かつ安全なワクチンデリバリーシステムを開発することを目的としています。当社のコア技術である「自己組織化ペプチド」は、ドラッグデリバリーの効率と安全性を高めるために、体内のワクチンとアジュバントの濃度を持続させる重要な役割を果たすと考えられ、本共同研究における「自己組織化ペプチド」と Tulane 大学独自のワクチン技術により、さまざまなワクチンへの利用が可能になると考えられます。

これまで米国で行われた他の機関との共同研究プロジェクトでは、ウイルス感染症に対するいくつかのワクチンに当社の「自己組織化ペプチド」を用いることにより、より強い防御免疫反応を引き出し、強力なアジュバントの反応原性を排除できることを見出しております。この結果より、同じレベルの免疫を獲得するために必要なワクチンの接種回数を減らすことができ、患者の負担を軽減することができる可能性があります。また、輸送・保管時のコールドチェーンが不要になり、世界中のより多くの人々がワクチンの恩恵を受けられるようになる可能性や、各種ワクチンの経鼻投与ができるようになる可能性もあります。

本共同研究による新しいワクチンデリバリーシステムが、より効率的かつ安全なワクチン開発のプラグアンドプレイプラットフォームとなることを期待しております。

なお、本件による通期の業績および中期経営計画への影響はございません。

■Tulane 大学について

本共同研究を行う Tulane 大学は、米国ルイジアナ州ニューオーリンズにある私立大学で、感染症ワクチンの研究を進めている Jay K. Kolls 医学博士の研究室と行う予定です。Jay K. Kolls 博士は、Tulane 大学医学部の医学および小児科学の教授であり、John W Deming Endowed Chair in Internal Medicine、Center for Translational Research in Infection and Inflammation Tulane School of Medicine の所長も務めております。また、トランスレーショナルリサーチとワクチン技術の分野に

において、目覚ましい学術的貢献により、卓越した研究成果を発揮しており、h-index は 116 で、51,308 回の引用を受けた 429 の出版物を共著しています。また、National Institutes of Health (NIH) をはじめ、Emergent Ventures や Paul Bechtner Foundation から助成金を受けており、最近では、肺感染症を対象とした 2 つの提案と、感染症に焦点を当てた 3 つの肺研究助成金について賞を受けております。1989 年以来、米国胸部学会の会員であり、米国免疫学会、米国微生物学会、米国臨床試験学会、米国医師会にも所属しております。

以上